2023年2月吉日

卒業論文発表会用スライドサンプル
―副題がある場合はこんな具合に―

学籍番号　氏名

研究背景

まず研究背景を述べる。

大事な部分は色を変えてみる。

slide ではデフォルトのフォントがゴシックになってしまうので，太字 `\textbf` が効かない。

下線を引くのもいいかも。

枠で囲むのもいいかも。

研究目的

次に自身の卒論の研究目的を書く。

行間が詰まり気味なので，意識的に空ける場合は

`\vspace{1zh}` などと書いてみる。

特にこんなことをやる。

$\boxed{\boxed{\text{文章の一部に枠}}}$をつける例。

式は通常どおり LaTeX 表記で

スライドでは数式番号はつけない。

（スライドで発表中に式番号で引用することはしない。）

$$ds^2 = g_{\mu\nu} dx^\mu dx^\nu$$

$$t' = \frac{t - Vx}{\sqrt{1 - V^2}}$$

$$x' = \frac{x - Vt}{\sqrt{1 - V^2}}$$

図の挿入

図１　サイン関数のグラフ

結論

以下のことがわかった。

- こんなことや...

結論

以下のことがわかった。

- こんなことや...
- あんなことや...

結論

以下のことがわかった。

- こんなことや...
- あんなことや...
- そんなことまで。

今後の展望

中央揃えする例

弘前大学理工学部地球環境防災学科

質問があった場合に…

前ページ「今後の展望」のスライドで発表は終わりだが，
質問があった場合に
（想定される質問に対して準備できる場合は）
使うかもしれないスライドを
最後のほうに予め仕込んでおく，という高度なテクニックも
ある。